

Red Hat Cloud Access

当社は、Red Hat認定クラウド&サービスプロバイダーです。[クラウドアクセス](#) (Red Hat Cloud Access) を利用することで、現在お使いのOSイメージを持ち込み、サブスクリプションを当社クラウド上に移行できます。サポートについては引き続き、Red Hatのサポートがご利用可能です。

なお、移行可能なサブスクリプション種別や利用条件については[クラウドアクセス利用条件](#)をご参照ください。

	①サブスクリプション付 テンプレート	②お客様ご用意のサブスクリプション (クラウドアクセスでの持ち込み)
サブスクリプション	IDCF提供	お客様ご用意
ご利用方法	IDCFクラウド クラウドポータルから、RHELサブスクリプション付き仮想マシンを選択 その他クラウド 別途お申し込みが必要です。当社担当者までお問い合わせください	①Red Hatへの申請 ②IDCFへの申請 ③テンプレートの持ち込み (OVA形式) ④持ち込んだテンプレートから仮想マシン作成
テンプレート 持ち込み/持ち出し (インポート/エクスポート)	×	○
テンプレートコピー	○ サブスクリプション費用は、コピーされたテンプレートから作成された仮想マシンでも必要です。	○ コピーされたテンプレートから仮想マシンを作成した場合でも、必要なサブスクリプションをご用意のうえ持ち込み願います。
サポート窓口	IDCF (一次窓口)	Red Hatまたは販売会社様
アップデート	RHUI (IDCF内に設置されたアップデートサーバーを利用)	RHN (Red Hat Network)
サポート窓口	IDCF (一次窓口)	Red Hatまたは販売会社様
サポート対応時間	受付：24時間365日 (IDCFポータル) 対応：通常 平日9時～17時	購入されたサブスクリプションのサポート提供条件による

クラウドアクセス ご利用方法

※サブスクリプションの持ち込み/ 持ち出し、または追加時には申請が必須です。

STEP 1

Red Hat社Webサイトでの登録

お申し込みはこちら または **ENROLL NOW** ボタンを押します。

※この際にRed Hatのポータルログインが必要です。
またRed Hat Network ID(RHN-ID)と、そのRHN-IDにエンタイトルメント
済みサブスクリプションが必要となります。

■ Red Hat社のWebサイトで持ち込み対象の情報を登録

https://access.redhat.com/cloudmanager/image_imports/new

Cloud Provider	IDCF Cloud
Cloud Provider Account Number	IDCF回線番号もしくはアカウントNoを入力 ・IDCFクラウド：7XXXXXXX ・マネージドクラウド、ベアメタルサーバー、 プライベートクラウド、：回線番号
Quantity	持ち込みされる数量

※入力後 を押すと、「Image Registration Confirmation」の画面が出てきます
同時にRed Hat社よりお客さま担当者宛てにインポート登録完了のメールが届きます。

STEP 2

IDCF Webサイトでの登録

■ Red Hat社Webサイト上でのクラウドアクセス申し込み完了後、 下記メールフォームから、持ち込み/ 持ち出し対象情報を登録

<OS・ソフトウェアライセンス申請フォーム>

> [持ち込み申請](#)

> [持ち出し申請](#)

※ 下記フォームを参考に必要事項をご記載のうえ、ご返信願います。

<メールテンプレート>

持ち込みの場合

[ご契約社名]:必須

[エンドユーザー社名]: 必須

[エンドユーザー住所]: 必須

[移行先クラウド]

移行先の対象となるクラウドを選択し、持ち込み数量と回線番号を入力後、その他を削除

- ・IDCFクラウド 数量: 個 回線番号:
- ・マネージドクラウド数量: 個 回線番号:
- ・ベアメタルサーバー 数量: 個 回線番号:
- ・プライベートクラウド 数量: 個 回線番号:
- ・セルフクラウド 数量: 個 回線番号:

[Eメールアドレス]

送信先アドレスと同じ場合記入不要

[その他ご質問事項]

- ・補足情報、ご質問等ございましたらご記載願います。

[アンケート] (任意)

- ・移行されるシステムのご利用用途 (例: 社内情報システム、Webサービス、その他)
- ・移行元の情報 (例: 社内オンプレミス環境、他社データセンター、その他)
- ・今後の利用台数 (3ヶ月、6ヶ月、1年後)

持ち出しの場合

[ご契約社名]:必須

[エンドユーザー社名]: 必須

[エンドユーザー住所]: 必須

[移行先クラウド]

移行先の対象となるクラウドを選択し、持ち出し数量と回線番号を入力後、その他を削除

- ・IDCFクラウド 数量: 個 回線番号:
- ・マネージドクラウド数量: 個 回線番号:
- ・ベアメタルサーバー 数量: 個 回線番号:
- ・プライベートクラウド 数量: 個 回線番号:
- ・セルフクラウド 数量: 個 回線番号:

[Eメールアドレス]

送信先アドレスと同じ場合記入不要

[その他ご質問事項]

- ・補足情報、ご質問等ございましたらご記載願います。

[アンケート] (任意)

- ・移行理由 (例: システム廃止、システム改変、コスト、提供内容)
- ・移行先の情報 (例: 社内オンプレミス環境、他社データセンター、他社クラウド、その他)
- ・今後の利用台数 (3ヶ月、6ヶ月、1年後)

注意事項

- ※上記手続きを完了した時点で、サーバーへの持ち込み/持ち出しが可能になります。
- ※持ち込み先のクラウドサービスは、別途お申し込みが必要です。

STEP
3

サーバーへの持ち込み/ 持ち出し手順

持ち込みの場合

■ 持ち込み対象の仮想マシンへのインポート

➤ IDCFクラウドの場合

下記のサイトを参考に仮想マシンテンプレートをインポートしてください。

- ・[外部の仮想マシンイメージをインポートすることはできますか？](#)

➤ マネージドクラウド、ベアメタルサーバー、プライベートクラウドの場合

ISOまたはOVAによる持ち込みが可能です。

詳細については別途、当社担当者までお問い合わせください。

持ち出しの場合

■ 持ち込み対象の仮想マシンをエクスポートします

➤ IDCFクラウドの場合

下記のサイトを参考に仮想マシンテンプレートをエクスポートしてください。

- ・[仮想マシンイメージのインポート/エクスポート機能](#)
- ・[外部に仮想マシンイメージをエクスポートする際の注意点](#)

➤ マネージドクラウド、ベアメタルサーバー、プライベートクラウドの場合

ISOまたはOVAによる持ち出しが可能です。

詳細については別途、当社担当者までお問い合わせください。

よくあるご質問

Q: 持ち込みしたイメージのサブスクリプション期限が切れたため、IDCFrontier提供のサブスクリプションに切り替えることは可能ですか？

A: 切り替えはできません。

新規で当社提供のサブスクリプションにてサーバーを作成いただき、データの移行などを行ってください。

Q: IDCフロンティア提供のサブスクリプション付きOSテンプレートに、サブスクリプションの持ち込みは可能ですか？

A: できません。

当社からはサブスクリプション付きOSテンプレートとして提供していますので、OSテンプレート（OSイメージ）のみの提供は行っておりません。

Q: 持ち込みしたイメージを、さらにテンプレートとして使うことはできますか？

A: 可能です。

この場合、サブスクリプションは持ち込みとなりますので、テンプレートから作成されたサーバーのサブスクリプションは追加購入が必要です。また、持ち込みの手続きも同様に行ってください。

Q: インポートしてきたOSテンプレートをエクスポートできますか？

A: 可能です。

ただし、当社提供のOSテンプレートを他の場所にエクスポートすることはできませんのでご注意ください。